

令和2年度 事務事業総点検シート(1)
[令和元年度事務事業]

一般会計				事務事業分類		A 一般事務事業	
事務事業名	小学校管理運営事業(施設課)		シート番号		038-105		
担当部署名	教育委員会事務	局	学校管理	部	施設	課	評価責任者(課長名)
							永野

《 I . 基本情報》

基本 情 報	1	堺市マスタープランの政策体系に基づく事業の位置付け	政策	3	次代を担う子どもを健やかにはぐくみます			後期実施計画の位置付け		
			施策	4	教育・生活環境の充実			無		
	2	事業開始年度	— 年度			終了(予定)年度	— 年度			
	3	根拠法令等 (法令、条例、規則、要綱等)	学校教育法							
	4	関連計画								
	5	事業実施の経緯	学校園施設及び設備の保全と児童の安全確保							

《 II . 事業概要》

事業 概要	6	事業の実施主体 (誰が実施しているのか。)	<input checked="" type="checkbox"/> 本庁	<input type="checkbox"/> 各区	<input type="checkbox"/> 出先機関 ()	<input type="checkbox"/> 市外郭団体		
			<input type="checkbox"/> 地域団体・市民	<input type="checkbox"/> 民間企業・NPO	<input type="checkbox"/> その他 ()			
	7	事業の対象 (誰を、何を対象としているのか)	学校園施設(小学校92校)、児童、教職員、保護者、地域住民					
	8	事業の目的 (どのような状況にしたいのか)	学校園の財産(土地建物)の管理や、施設設備の保全を行い、良好な教育施設機能の維持を図る。					
	9	事業内容 (スケジュール、実施方法・手段、事業ボリュームなど)	財産管理(境界確定・取得・処分等)、電気保安設備・給水設備・消防設備・建物等の法定点検、浄化槽・空調機・エレベーター等保守、樹木剪定・下水管清掃・ごみ処分・窓ガラス清掃、学校安全管理員配置 等					
	10	直接実施以外の主な支出先	<input checked="" type="checkbox"/> 直接実施	<input type="checkbox"/> 指定管理	<input checked="" type="checkbox"/> 委託	<input type="checkbox"/> 補助金	<input type="checkbox"/> 負担金	<input type="checkbox"/> その他 ()
		委託業者						

《 III . 投入量》

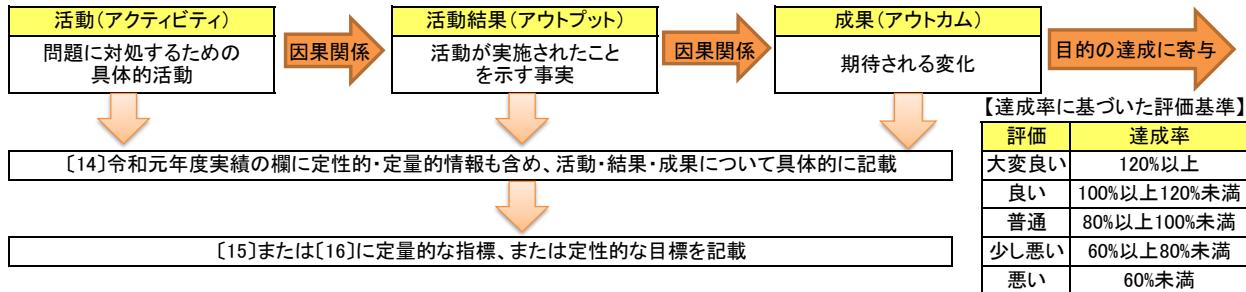
事業 コスト	項目	単位	平成29年度		平成30年度		令和元年度		令和2年度	
			予算	決算	予算	決算	予算	決算	予算	決算
	事業費 (a)	千円	1,714,556	1,744,350	1,749,458	1,726,345	1,842,977	1,806,625	1,998,251	1,998,251
	光熱水費	千円	1,126,521	1,114,506	1,133,728	1,090,875	1,113,552	1,052,623	1,073,938	1,073,938
	修繕料	千円	154,485	191,588	154,423	188,503	142,750	183,729	152,434	152,434
	委託料	千円	361,831	354,759	367,314	360,371	393,889	385,015	691,206	691,206
	国・府支出金	千円								
	受益者負担金(使用料、手数料等)	千円								
	市債	千円								
	その他(諸収入)	千円	800	3,224	800	2,809	800	1,957	800	800
	一般財源	千円	1,713,756	1,741,126	1,748,658	1,723,536	1,842,177	1,804,668	1,997,451	1,997,451
12	人件費 (b)	千円	9,050	9,050	9,050	8,200	8,100	8,100	8,200	8,200
13	総コスト(c)=(a)+(b)	千円	1,723,606	1,753,400	1,758,508	1,734,545	1,851,077	1,814,725	2,006,451	2,006,451

令和2年度 事務事業総点検シート(2)

事務事業名	小学校管理運営事業(施設課)	シート番号	038-105
-------	----------------	-------	---------

«IV. 評価(測定・分析)»

ロジックモデルの考え方



事業の活動実績や成果

令和元年度実績																															
14	関係法令等による定期点検等の実施 《建築基準法(年に1度・3年に1度)、消防法(半年に1度)、電気事業法、ビル管理法、フロン排出抑制法等、PCB特別措置法、遊具点検等》																														
15	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #FFFFCC;">指標名【活動指標】</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">単位</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">平成29年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">平成30年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">令和元年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、児童の安全安心が確保されている学校数</td> <td>校</td> <td>目標値 93</td> <td>92</td> <td>92</td> <td>92</td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>実績値 93</td> <td>92</td> <td>92</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>達成率 100%</td> <td>100%</td> <td>100%</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td>評価 良い</td> <td>良い</td> <td>良い</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、児童の安全安心が確保されている学校数	校	目標値 93	92	92	92			実績値 93	92	92				達成率 100%	100%	100%				評価 良い	良い	良い	
指標名【活動指標】	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																										
施設や設備の安全管理及び維持保全を行い、児童の安全安心が確保されている学校数	校	目標値 93	92	92	92																										
		実績値 93	92	92																											
		達成率 100%	100%	100%																											
		評価 良い	良い	良い																											
16	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #FFFFCC;">算出方法・設定根拠など</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">児童の安全安心を確保することを目標とする。</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #FFFFCC;">単位</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">平成29年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">平成30年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">令和元年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>評価</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> </td></tr> </tbody> </table>	算出方法・設定根拠など	児童の安全安心を確保することを目標とする。		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #FFFFCC;">単位</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">平成29年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">平成30年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">令和元年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>評価</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		目標値					実績値					達成率					評価				
算出方法・設定根拠など	児童の安全安心を確保することを目標とする。																														
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="background-color: #FFFFCC;">単位</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">平成29年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">平成30年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">令和元年度</th> <th style="background-color: #FFFFCC;">令和2年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td></td> <td>目標値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>実績値</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>達成率</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>評価</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度		目標値					実績値					達成率					評価								
単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度																											
	目標値																														
	実績値																														
	達成率																														
	評価																														

事業の効率性

区 分		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
17	① 施設等の安全管理、維持保全を行い、児童の安全安心が確保されている学校数	校	93	92	92
17	② 上記①にかかる年間経費	千円	1,753,400	1,734,545	1,814,725
17	③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位	18,853,763	18,853,750	19,725,272
備考(算出についての説明等)					
区 分		単位	平成29年度	平成30年度	令和元年度
18	①				
18	② 上記①にかかる年間経費	千円			
18	③ 単位当たり経費(②÷①×1,000円)	円/単位			
備考(算出についての説明等)					

業績の分析

19	目標を達成できた、または達成できなかった要因や効率性についての分析 (その他、関連情報に基づいた分析)
19	法定点検の確実な実施はもとより、遊具点検やアスベスト点検等、優先順位が高い予防型保全のための点検等を新規に実施して、施設の維持保全を図り、児童の安全安心を確保している。

- 【分析のチェックポイント】
- 事業の達成度はどうでしたか。
 - 5W2Hを踏まえて、実施過程に問題はありませんでしたか。
 - 資源投入は適切でしたか。
 - 事前想定できない外的要因の影響はありませんでしたか。
 - 有効性は高いですか。低いですか。
 - 効率性は向上していますか。
 - RPA等をはじめとするICTを活用する余地はありませんでしたか。
 - ターゲットに応じた最適媒体の選定など、戦略的な広報ができていましたか。

令和2年度 事務事業総点検シート(3)

事務事業名	小学校管理運営事業(施設課)	シート番号	038-105
-------	----------------	-------	---------

« V. 点検 »

＜点検の前提＞

- 新型コロナウイルス感染症の影響により、本市の財政運営は今後一層厳しくなる
- 新型コロナウイルス感染症拡大防止と社会経済活動の両立をめざす

○上記「点検の前提」を踏まえ、事業の抜本的な見直しを検討するもの。

⇒

--	--	--

確認

コロナ禍を踏まえた点検（必要性・有効性・効率性）	事業廃止の可能性	廃止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響	
		休止の場合の再開時期	休止の場合は改善策、その他は理由
20	本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を廃止できないか。	<input type="checkbox"/> 廃止できる <input checked="" type="checkbox"/> 廃止できない	学校教育法第5条において、設置者が学校を管理することが定められている。
21	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、当該事業を休止(延期)できないか。	<input type="checkbox"/> 休止(延期)できる <input checked="" type="checkbox"/> 休止(延期)できない	休止した場合に市民生活等に及ぼす具体的な影響 <input type="checkbox"/> 令和2年度中 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降
22	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 本市財政運営が厳しくなることが想定される中、事業規模を縮小するなど、コスト縮減を図ることができないか。	<input type="checkbox"/> コストの縮減 <input type="checkbox"/> 一部廃止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 一部休止しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 規模等を縮小しコスト縮減できる <input type="checkbox"/> 事業手法等を改善しコスト縮減できる <input checked="" type="checkbox"/> 縮減できない	縮減できる場合は具体的な縮減内容、できない場合はその理由 良好的な教育施設機能を維持していく必要があるため。
23	(20で廃止できるを選択しなかった場合) 社会経済活動の維持・回復のほか、3密を避けるなどの市民や民間の活動変容への対応に向け、実施手法を改善する必要がないか。	<input type="checkbox"/> 事業手法の適切性 <input type="checkbox"/> 改善する必要がある <input type="checkbox"/> 改善する必要がない <input checked="" type="checkbox"/> 既に対応できている	改善する場合は改善策、その他は理由 国の動向を注視し、対応している。
24	効果的・効率的な事業実施（以下の観点で、改善する（または改善済）場合は■、改善しない（改善余地がない場合を含む）場合は□） ① ■ 公民連携の推進 ② □ ICT活用による効率化 (20で廃止できるを選択しなかった場合) 効果的・効率的な事業の実施に向け、右に掲げる視点から改善できないか。	③ □ 関係部署名（ ） 関連事業名（ ） ④ □ 国・府等との適切な役割分担・連携 ⑤ ■ 他政令市等との比較におけるサービス水準の均衡 ⑥ □ その他（ ）	理由 学校施設の管理は、多岐にわたって専門知識が必要とされるため、民間委託を実施している。 ・国からの通知・ガイドライン等を参考に、予防保全の観点からも、サービス水準の向上を図っている。 説明
25	これまでの点検を踏まえ、今後の事業のあり方についてどのように考えるか。	<input type="checkbox"/> 事業の方向性 <input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止または延期 <input type="checkbox"/> 事業を縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 改善して継続 <input type="checkbox"/> 現状を継続 <input type="checkbox"/> 事業を拡充 <input type="checkbox"/> 公金投入の方向性 <input type="checkbox"/> ゼロ <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 拡大	実施年度 <input checked="" type="checkbox"/> 令和2年度 <input type="checkbox"/> 令和3年度 <input type="checkbox"/> 令和4年度以降 所見 良好的な教育施設機能を維持していく必要がある。